

# 個人企業経済調査の概要

## 調査のねらい

個人企業（個人経営の事業所）の経営の実態を明らかにし、景気動向の把握や中小企業振興のための基礎資料を得る

## 調査の概要

### 調査時期

動向調査：4月から6月まで、7月から9月まで、10月から12月まで及び翌年1月から3月までの期間に分けて実施  
構造調査：年1回（12月末日現在の状況を翌年3月に調査）

### 調査の対象

約200地域  
約4,000事業所（製造業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、サービス業(他に分類されないもの)）

### 調査事項

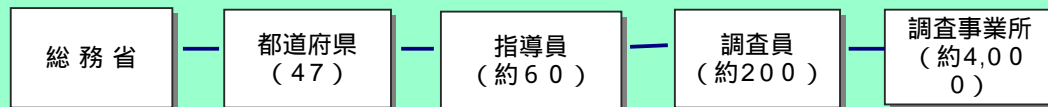
< 動向調査票による調査 >  
( 四半期ごとに個人企業の動向を把握 )

四半期ごとの営業状況（業況、売上の状況、営業利益の状況、在庫の状況、資金繰りの状況、雇用状況）、営業収支、設備投資など

< 構造調査票による調査 >  
( 毎年1回、個人企業の構造的特質を把握 )

事業主の年齢、後継者の有無、事業経営上の問題点、今後の事業展開、パーソナルコンピュータの使用の有無、1年間の営業収支、営業上の資産・負債など

### 調査の流れ



## 結果の利用

GDPの推計、中小企業振興のための基礎資料、各種白書作成